

# 目標の進捗状況報告書

(2013年度・大学)

担当部局は  ☆印の箇所を記入してください。

## I. 評価項目・要素と担当部局

本シートでの自己点検・評価を行う部局と項目・要素は次のとおりである。

対象部局	総合政策研究科
大項目	7 国際交流 (研究科)
中項目	
小項目	7.0.1 国際交流 (国内外における教育研究交流) についての方針を明示しているか。
要素	(KG1) 国際化への対応と国際交流の推進に関する基本方針の適切性
小項目	7.0.2 国際交流 (国内外における教育研究交流) を適切に行っているか。
要素	(KG1) 国際レベルでの教育研究交流を緊密化させるための措置の適切性 (KG2) 国内外の大学院間の組織的な教育研究交流の状況 (院)

## II. 目標の進捗状況評価と進捗状況報告(2013.4.30現在の進捗状況報告)

### 《進捗状況評価》

本項目において、2009年度～2013年度の中期的な「目標」と「指標」を次のとおり設定し、毎年度進捗状況の自己評価を行っている。進捗状況評価はA、B、C、Dの4段階とし、2013年4月30日現在における目標の達成度評価(2013年度の達成に対してどこまで進んだかの評価)を行った。A、B、C、D評価は目安として次のようなものである。

- A : 目標実現のための計画や方策などを適切に実行し、目標を達成している。もしくはほぼ達成している。
- B : 目標実現のための計画や方策などを概ね適切に実行しているが、まだ目標は達成していない。
- C : 目標実現のための計画や方策などを実行しているが十分ではなく、目標は達成していない。達成にはまだしばらく時間がかかる。
- D : 目標実現のための計画や方策などを実行していない。当然目標は達成していない。

2009年度に設定した「目標」	左記目標の「指標」	進捗状況評価				
		2009	2010	2011	2012	2013
1. 英語による授業のみで修士課程を修了できる国際開発戦略コースを充実する	→英語で開講される講義で修了する国際開発戦略コースの学生数、同コースについてのホームページなどによる情報発信の有無	B	B	C	C	
2. 国連や関係する諸機関との教員レベルの交流と連携を強化する	→特別客員教員数と開講講義数	B	B	B	B	
3. 外国人教員の比率(現在約20%)を維持する	→外国人教員比率	A	B	B	B	
4. 国際公務員を志望する学生に向けた教育プログラムを設置する	→国連ボランティア、国際公務員育成を目的とする教育プログラムの有無	D	D	D	C	
5. 外国人留学生を積極的に受け入れる	→外国人留学生数	A	A	A	A	

☆

2010年度以降に設定した「目標」	左記目標の「指標」	2009	2010	2011	2012	2013
	→					
	→					

## 《進捗状況》 ☆

目標の進捗状況について次のとおり簡単に説明する。

目標1	現在同コースにおける在籍者はいないため、情報発信、広報を強化する必要がある。
目標2	引き続き国際機関での経験豊かな特別客員教員や客員教員を招聘し、これらの教員が担当する授業科目を開講している。
目標3	引き続き比較的高い外国人教員比率を確保している。
目標4	2014 年度に学部において、国際公務員も含めたグローバル人材育成のための教育プログラム (GCaP: Global Career Program) を立ち上げ予定である。これに伴い、修士課程までのカリキュラムを連携させた一貫教育プログラムを検討中。
目標5	外国人留学生の割合については、34.5% (2013年5月現在) と引き続き高い比率を維持している。
備考	

## 《評価指標データ》

(特定項目データ)本項目は数量的なデータによる評価(現状分析)が可能のため、次のとおり指標を定め経年比較している。

【総合政策研究科】			単位	2008	2009	2010	2011	2012	2013	備考	
指標1	国際交流協定締結機関数		機関	—	—	—	—	—	—		
指標2	国際交流協定締結国数		国	—	—	—	—	—	—		
指標3	海外からの受け入れ学生数	国数	国	—	—	—	—	—	—	累計数	
		外国人留学生	正規	人	5	8	12	10	8	10	・※5/1現在(学校基本調査) ・正規とは学位取得目的 ・特別学生を含む
			交換	人	0	0	0	0	—	—	・累計数 ・交換は正規以外とする。 ・大学院短期留学を含む
		外国人留学生在籍学生比率	正規	%	12.2	21.6	28.6	22.2	21.0	34.5	外国人留学生÷在籍学生数
			交換	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	
その他 (セミナー等による受け入れ)	人	—	—	—	—	—	—	—			
指標4	海外への派遣学生数	国数	国	—	—	—	—	—	—	累計数	
		人数	長期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1学期以上を「長期」
			短期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1学期未満を「短期」
		在籍学生比率	長期	%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	海外へ派遣した学生数÷在籍学生数
短期	%		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—			
指標5	海外からの受け入れ教員数	長期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標6	海外への派遣教員数	長期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1年間以上を「長期」	
		短期	人	0	0	0	0	0	—	・累計数 ・1年間未満を「短期」	
指標7	国連ボランティア(UNV)の参加者数		人	—	—	0	0	0	—	・累計数 ・春・秋の合計	

※指標3「海外からの学生の受け入れ」の「外国人留学生」(正規)は2009年度までは1年間の累計数。2010年度以降は当該年度5月1日現在の数字。(学校基本調査に合わせた。)